



遠き見ゆ 後立山峰白し
風冷たきも
木の芽萌え出づ

部内資料 たかひこ通信 167号
2025年3月

池田町大字池田3089-4
薄井孝彦 Tel・Fax 0261-62-5093
mail: peace-ikeda@peach.plala.or.jp
http://web-ariakesan.com/

3月議会は2月27日から3月17日まで行われました。令和7年度一般会計予算案は、議会として付帯決議（議会の意思）を付け、賛成多数で可決しました。町民福祉に資する予算なので賛成しました。令和7年度一般会計予算と私の一般質問の概要は次の通りで、詳細は池田民報で知らせます。

◎ R7年度一般会計予算の概要

○予算額 54億1800万円(前年より約7億円増)

●=新規 ・=継続

《主な内容》

- 町債の繰上げ返済 2億7,474万円
(利率が上がるため返済を早める)
- 自治体情報システムの標準化 1億4,222万円
(国の情報システムに合わせる、要注意)
 - ・農地耕作条件改善事業 1億3,000万円
(会染西部圃場の園芸団地の施設整備)
- 創設非農用地取得 9,680万円
(会染西部圃場の非農用地の取得費)
 - ・小中学校給食費無償化 3,782万円
- かえで広場遊具設置工事 3,500万円
- 庁舎外壁工事 2,658万円
(役場庁舎北壁の劣化修繕)
- やすらぎの郷ボイラー更新 2,076万円
- 中山間地域農業総合整備事業設計 1,500万円
(計画策定のために測量調査を行う)
- 子ども家庭センター運営費 1,295万円
- 带状疱疹予防接種委託料 756万円
- 1か月児健康検査委託料 22万円
- 町道草刈報奨金(100m以上、10円/m) 10万円
(町道敷の草刈りへの報奨金)
- 信州いけだ地酒・ワイン祭り 320万円
- インターン事業委託料 143万円
(都会の人が池田町の企業で働きながら移住につなげる)

◎ R6年度一般会計補正予算の概要

○全議員の賛成で可決

《主な内容》

○災害対策費 6,810万円

- 1,900人の避難者に対応する資材を揃えた。
- 飲料水用350ℓ水槽 33個(各自治会へ)
- 避難用ルームテント 592張り
- 折りたたみ式ベッド 1,604個
- トイレカー 2台
- トイレトレーラー 1台
- 温冷風機 8台



財源：国交付金3,250万円 地方債 1,490万円
寄付金 807万円 一般財源 1,263万円

《私の一般質問》



1. 人口減少施策の進め方は

① 本年1月14日、町長は人口減少対策のキャッチフレーズ「ただいま★いけだまち」の発表会見を行った。キャッチフレーズを実現するアクションプラン(行動計画)は、いつ示すか。

《町長》アクションプランは庁内プロジェクトチームで検討し、6月議会前に示す。

② 町長は、「人口減少は災害級の一大事。行政だけでなく、議会、町民が一丸となって取り組まなければ」と述べた。どのように実現させるか。

《町長》3月25日に、交流センターで人口減少施策を含む町の在り方やビジョンを説明する。対話を通じて、町民の皆さんと一丸となるよう努めて行く。

質問：朝日村の村長は月1回地域での対話集会をしている。町長も地域での対話して欲しいが。

《町長》検討する。

2. 能登半島地震を踏まえた防災対策を問う

① 上下水道施設の耐震化状況と対策は。

《建設水道課長》

- 下水処理場以外の施設は耐震化されていない。
- 管路の耐震化率は上水7%、下水6%である。
- 本年1月に上下水道耐震化計画を策定した。
- 施設更新はスリム化を検討し、国補助金を活用し、対応していく。

② 災害時生活用水(洗濯水など)確保のため、庁内事業所・個人の井戸水提供の取り組みを。
《町長》来年度、「井戸水登録に関する取り扱い要領」を定めた上で、登録制にするか、協定にするかを検討する。

③ 町防災会議の女性委員比率を30%以上に。

《副町長》公募を含め、引き続き努力する。

④ 木造住宅(S56年5月以前)の耐震化推進を。

《建設水道課長》公報を通じ、啓発していく。